

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス のうさぎのひろば		
○保護者評価実施期間	R8年 2月12日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	R8年 2月12日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境の充実	各部屋及び活動場所にて十分な広さのスペースを提供。さらには、場所に応じて、パーティションを活用するなど空間の変容性にて、子ども達が過ごしやすい環境設定に配慮している。	各スペースにて5S目標（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）に沿った快適な環境作りに努めている。
2	職員の協力体制における積極的支援	各職員が互いの意見を尊重する話し合いや振り返りにより、適切な支援計画に基づいた療育を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援ニーズの高い利用児の事例検討会の定期実施</li> <li>・他事業所との情報共有会議への参加</li> <li>・専門的知識向上を目的とした研修及び勉強会への参加</li> </ul>
3	各家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時の会話の時間や連絡帳の情報を共有することで各家庭の困りごとにも献身的に対応している。</li> <li>・親子行事を企画、開催している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各家庭から困りごとについては可能な限りクラスよりアドバイス、助言にて対応している。</li> <li>・親子行事の意義としては、親同士の交流にも目を向け、より質の高いものを目指している。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に開かれた事業所運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所として直接地域住民と関わる交流は少ない傾向にある。</li> <li>・同法人の事業所（保育園、学童）ではこれらの実績もある為、当事業所としての協力も視野に入れたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業所での取り組みや活動をより家庭及び地域に知ってもらうため、ホームページの普及、SNSの活用を検討したい。</li> </ul>
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
放課後等デイサービス のうさぎのひろば		R8年 3月 10日				18	17
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17				・園庭があり、プレイルームも広くのびのび遊べます。 ・勉強するスペースや体を動かすスペースなどそれぞれのスペースが十分にあると思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14			3	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1		2	・とてもされていると思います。 ・分かりやすい環境になっていると思います。バリアフリーは分かりません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17				いつも整えられていて過ごしやすい環境だと思います。
適切な 支援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			すごく感じます。 ありがとうございます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				・細かくされています。とても思います。 ・こちらが気になっていることをどうすることで解決に向けて進めていけるかなど分かりやすく計画して頂いています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				とても思います。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				とても思います。頭が上がりません。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2		1	クッキングありがたいです。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11		1	5	
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17				・毎回丁寧に説明して下さいます。 ・丁寧にしています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17				・まだ参加はしていませんが、機会があれば参加したいと思っています。 ・毎年、様々な研修会を開いて下さるのをとても楽しみにしています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1			・毎回細かく伝えて下さって感謝です。 ・今日の様子を送迎時に聞くことができ、日頃の悩み事も一緒に解決法を考えて下さる。 その都度アドバイス頂いています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				活動の中で、子どもの成長や伸び、頑張ったことをいつも見つけて報告して下さることが嬉しいです。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	3		2	・親子レクがとても楽しかった。 ・とても楽しく参加させてもらってます。 ・兄弟への支援は？ ・保護者の交流や勉強会は豊富だと思います。 保護者同士の交流の機会はまだまだ

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、相談には真摯に対応して頂いています。</li> <li>・相談事がある際は、すぐに対応して頂いて、アドバイス等して頂いています。</li> </ul>	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・なされすぎて素晴らしいです。</li> <li>・連絡手段が携帯しかないので、SNSやメールがあれば便利です。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14		1	2	びよんびよん通信、楽しく読ませてもらっています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1		1	特に心配に思ったことはありません。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			1	4	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15				2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害食を食べさせてくれたり、ありがたいです。</li> <li>・定期的に行われています。</li> </ul>
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14		1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その都度細かく伝えて下さいます。</li> <li>・帰りの迎えの時に説明して頂いています。</li> <li>・事故等が起きたことが、まだない</li> </ul>	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17					<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生も通っている子も良い人ばかり。</li> <li>・子どもも親も安心感ありまくりです。</li> <li>・不安に思っている様子はありません。</li> </ul>
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17					<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも楽しみにしています。</li> <li>・活動の中でおでかけやクッキングがあるのでとても楽しみにしています。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも良くして頂いて感謝しかありません。</li> <li>・長期休みなどは外出も多く、クッキングや日頃できないことをできて、本人も楽しんでいるようです。</li> </ul>

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス のうさぎのひろば		公表日		R8年 3月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		棚で仕切ること 丁度よい広さの2つの部屋を作っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		各部屋及び活動場所は分かりやすく構造化された環境が提供できている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		パーティションを設置していて、必要に応じて環境を変えることができる。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		各職員が意見を言いやすく取り入れられている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		年2回、事例検討会議を実施している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・研修会受講については各職員の知識向上のため、業務の一環として参加している。 ・社内で開催する研修会も各クラス、各委員が担い、取り組んでいる。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		様々な事情からフォーマルなアセスメントが中々実施できない。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			そのタイミングに居合わせることがない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		地域住民を招くまでには至っていない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		・各マニュアルなどは事業所の取り組みとして作成しているが、保護者への周知は未だ低い傾向あり。HP掲載などの活用も検討してはどうか。 ・マニュアルを家庭に周知しているか不明のため。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	2	対応に気をつけなければならないような子どもがいない。	（該当児が）現在利用していない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		安全計画の立案が不明なため。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		・非常時の連絡ツールが携帯番号のみ。 ・安全計画の取組内容が家族へ周知できているかは不明な点あり。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス のうさぎのひろば		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 16日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	R8年 2月 16日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	R8年 2月 16日		～ R8年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職による専門的な知識に基づいた対応ができる	必要な教材を自作、用意することで適切な対応 あるいは学校側の負担を軽減することで 取り組んでもらいやすくすること。	専門職以外でも対応できるように、スキルアップできる 構造を作れたら良い。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	目標達成ですぐに支援を終えるのではなく、しばらくの間 継続することで、本人の困り感が出る前に解消できる体制 を望まれることがあった。	対応できる職員に限りがある。	今後の人員の拡大、対応できる職員の育成。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
放課後等デイサービス のうさぎのひろば		R8年 3月 10日				1	1
		利用児童数				回収数	
		1				1	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	1					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	1					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	1					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	1					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	1					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	1					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	1					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	1						

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				大満足です。	

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス のうさぎのひろば		R8年 3月 10日				
		利用児童数		回収数		
		1		1		
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			本人の困り感に対応したもので、とてもよかったです。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			専門的な知識をもとにしたアドバイスでとてもよかったです。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1			本人の困り感に対応するための回答が得られ、とてもよかったです。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1			本人の困り感が解消されよかったです。		
5 事業所からの支援に満足していますか。	1			本人の困り感を解消するため、色々に対応してくれ、とてもよかったです。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
訪問支援の目標を達成したことで、支援が終わってしまった。できれば、年度内いっぱい又は、来年度のスタート時まで継続し、本人の困り感が出る前に解消できる体制が望ましい。						

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス のうさぎのひろば				公表日	R8年 3月 10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	1				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。		1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	1				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1					

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1			